



新工SPH通信

VOL.12

新潟県立新潟工業高等学校
SPH推進委員会
平成29年8月29日
Community cooperation

平成29年8月23日（水）と25（金）の2日間、生徒への技術還元と指導力向上を目的に、地中熱利用に関する最新事情・技術についての研修を、本校職員が行いました。

8/23 柏崎市産業文化会館
地中熱利用普及促進セミナー in 柏崎
参加職員 丸山、渡邊、奈良岡

経済産業省資源エネルギー庁柏崎刈羽地域担当
官事務所長 日野裕司様より我が国のエネルギー政策と新エネルギー活用

NPO 法人地中熱利用促進協会 笹田政克様より
地中熱利用の最新動向

株式会社興和 技術開発室課長 桑原賢二様より
新潟県での地中熱ヒートポンプ利用状況

長岡技術科学大学大学院教授 上村靖司様より、
これからの地中熱技術への期待



講演の様子（上村教授）

8/25 新発田市個人宅
地中熱を利用した越後姫栽培
（県農林水産部研究事業）
参加職員 丸山、渡邊、奈良岡、佐藤

地中熱利用システム概要説明
（株）興和 山本様 桑原様



見学の様子

【職員の感想】
システム全体のイメージがつかめた。計測関係の装置については市販のものもあるが、電気科の生徒の力を引き出せば、自作できる可能性があることがわかった。

【職員の感想】
国の政策と再生可能エネルギー技術の動向について、地中熱の活用の実例について多くの講演テーマがあり、参考になった。
本校におけるジオパワーの研究についてわからないことが多かったが、本セミナーに参加して技術的な内容について理解できた。地中熱利用についてはその熱をどう利用するか向き不向きがあることがわかった。機械・土木・建築の職員で参加して、今後の小学科を横断した研究を行うための準備ができた。

